

学校別傾向と対策～芝中学校～

算数

出題傾向

50分間で大問9～10題と多い大問数で問題が構成されています。小問集合はありません。難易度はそれほど高くはありませんが、グラフを読み取る力や立体を空間的に捉える力などの問題は一線超えた問題が出題されています。また、先ほど挙げた単元に限らず、面積に関する図形問題や割合に関する文章題、場合の数、規則に関する問題など、幅広い単元が出題されています。

合格への対策

幅の広い単元の出題がありますので、満遍なく対策を行うことが大事になります。ほぼ毎回出題されている問題として、点の移動または速さのグラフの読み取り問題があります。ただ読む練習だけではなく、書く練習もしておくといいです。書かなければ、解くことが難しい問題も出題されています。次に、挙げられるのは、平面図形や立体図形です。平面図形では、求積がよく出題されていますが、相似や面積比のテクニックを磨くことで得点源にすることが可能です。立体図形では、切断や展開図など、単純に求積するという問題は出題されません。しっかり、空間感覚を意識しながら立体図形の学習に取り組むことが大きな対策になります。また、食塩水や売買損益などの文章題も多数出題されています。難易度は高くないですが、苦手な生徒は演習を重ねる必要があります。

国語

出題傾向

漢字の書き取り、漢字の読み取り、物語文、論説文の4題構成です。難易度は難関校としては標準レベルです。読解問題の設問数は1題につき6～7問程度で比較的じっくりと取り組めるタイプですが、近年、記述が増加傾向にあり、これにどう時間を使うかがポイントです。

合格への対策

まず、漢字の読み書きは落とさないことです。例年10問ですが、仮に1問2点ならば20点分です。読みは難度の高いものもあるので、それ相応の対策をする必要があります。読解では増加傾向の記述をどう攻略するかです。通常、記述は〇〇の要素で何点、△△の要素で何点と採点されます。苦手意識があれば、まずは箇条書きで練習をし、要素をできるだけ抑える練習から始めると効果的です。ある程度、要素を抑えることができるようになったら制限字数に合わせて、一文で繋げる訓練に入ると良いでしょう。

理数特化型進学塾 **進塾**

東京都北区赤羽西1-39-1伊藤ビル3階

TEL 03-5924-7747



学校別傾向と対策～〇〇中学校～

理科

出題傾向

試験時間40分間で、大問5～6題の75点満点になります。難問自体は、あまり出題されません。一般的な中学受験理科の知識で大半は取ることができます。しかし、作図の問題やグラフに書き込む問題など特殊な出題も見られます。また、問題のつくりとしてリード文に下線が引かれそこから、話を広げていく問題が出題されます。決して、難しい問題ではありませんが、問題のつくり慣れておく必要はあるでしょう。

合格への対策

一問一答形式でしっかりとした知識を身につけることで、理科の試験では一定の点数を取ることは可能になります。もし、他の受験生に理科で差をつけたいのであれば、計算問題になります。物理分野では、力学の計算もよく出題されていますが、特に電流の計算がとてよく出題されています。電流の単元は理屈の理解はもちろんのこと、面積図を利用した計算演習などを行っておくとよい対策になります。また、化学分野の計算問題の出題率も非常に高くなっています。気体の発生や中和などの一般的な計算問題をはじめ、原子モデルなども抑えておくとよいです。

社会

出題傾向

地理、歴史、公民、時事問題の4題構成がパターンです。概ね、オーソドックスな出題で問われている知識そのものはごく標準的です。目玉は1問出題される長文記述ですが、使用語句が与えられて記述する形式であり、何を書いたら良いかということはないと思われま

合格への対策

歴史、公民はオーソドックスそのものであり、日々の通常学習を怠らなければ取り立てて特別な対策は不要です。地理はグラフや地図などのデータからの出題が多いので、一問一答的な学習のみに終始せず、ちょっとした時間にグラフや地図を眺める習慣をつけておくとい

理数特化型進学塾 **進塾**

東京都北区赤羽西1-39-1 伊藤ビル3階

TEL 03-5924-7747

